



中学校給食・新型コロナウイルス感染症・開発事業への対応について
日本共産党 佐々木 弘

問 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による工期延長で、令和5年9月に予定されていた中学校給食の再開が、令和6年度に延期されました。子どもたち、保護者への給食提供をこれ以上待たせることはできません。全校の実施を待つことなく、小学校給食調理施設の余力を活用し、一部の中学校でも可能な限り実施すべきではないでしょうか。

答 (教育長) : 工事が延長されても試行給食の実施など、さまざまな準備は予定どおり進めています。令和5年9月を目安に一部実施について調整しています。

問 今年の冬は、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行が懸念されています。同時流行を招かないためにも、インフルエンザワクチン接種の無料化を求めますがいかがでしょうか。

答 (保健福祉部長) : これまでも高齢者のインフルエンザワクチンの定期接種対象者に対して、自己負担額千円で予防接種助成事業を行っていますが、今回、同様の対象者で自己負担無料化の実施に向けて準備を進めています。

問 国分南地区内のマンション建設計画に対して、今定例会では805筆の住民の署名とともに市議会に陳情が提出されました。市長は6月の定例会で、市としては淡々と手続きを進めていくと発言されましたが、「住みたい住み続けたいまち海老名」という高い理念を踏まえ、住環境や市内屈指の素晴らしい歴史的景観を守るという明確な立場に立つて臨むべきではないでしょうか。

答 (市長) : 市としては、住みよいまちづくり条例に基づき協議を行っております。

その他の質問

・自治体DX (デジタルトランスフォーメーション) に
CS2



医療的ケア児の対応について
危険な通学路について
いちこの会 つつ木 みゆき

問 医療的ケア児とは、病院以外でたんの吸引や人工呼吸器の装着、経管栄養などが日常的に必要な児童のことを言います。2021年9月に施行された医療的ケア児支援法を受けて本市の取り組みについて伺います。

答 (市長) : 医療的ケア児が在宅で生活するためには、本人の心身の状況のほか、家族への支援も含め適切な支援が必要です。法が施行され自治体に対して支援施策を実施する責務が示されました。市としては関係機関との連携を通じて適切に対応するよう進めております。

答 (保健福祉部長) : 本市の取り組みは、第6期障がい者福祉計画に医療的ケア児の支援について位置づけ、関係機関と情報共有を目的とした協議の場の設置に向け、取り組みを開始しました。

問 保育所における医療的ケア児の受け入れ体制を強化していただきたいと思いますが、本市の考えを伺います。

答 (保健福祉部長) : 公立保育園では、中新田保育園と上河内保育園の2園で看護師を配置しています。民間保育園では、複数の園で看護師が配置されており、園へ看護師配置に係る補助金を交付しています。入所選考については、事前に希望する保育園を見学後、保護者の就労時間などに応じた指数により公平な選考を行っています。

問 危険な通学路として、今里地区の県道43号にあるドラッグストア付近の交差点の安全対策について伺います。

答 (教育担当理事) : 危険箇所の安全対策に随時努めているところですが、この箇所については、小学校から改善要望があり、これを受けて海老名警察署や道路管理者などで構成される通学路安全対策委員会が合同点検を実施し、安全対策について協議を行っています。引き続き、関係部署などと連携して通学路の安全対策に努めてまいります。



2021年度決算における諸課題について
無党派 吉田 みな子

問 2021年度の決算では、個人市民税や固定資産税が過去最高額を更新し、実質収支額は29億円と過去最大の赤字となっています。しかし、忘れてはならないことは、市長は「40億円の財源不足になる」と2020年9月議会で危機感を表明し、2020年12月議会で「歳入不足対策のひとつ」と発言して、公共施設附帯駐車場の有料化を実施したことです。

歳入不足とは真逆の状況になった今、財源の確保を理由のひとつとして進めた公共施設附帯駐車場有料化の総括はどのようになされているでしょうか。現時点での駐車場有料化による料金収入の実績と市が算出した収入シミュレーションと比較して、年間の収入見込みがどのように推移するか、分析と評価を伺います。

答 (市長) : 有料化開始後に大きな混乱がないことから、各施設利用者や市民から一定の理解が得られていると認識しています。1台当たりの駐車場の利用時間が導入前の想定より短い時間で推移しており、当初収入推計を下回る見込みです。今後も一定期間の運用状況や施設利用者のご意見を確認するとともに、課題を整理しながら見直してまいります。

答 (市民協働部長) : 無料時間となる1時間以内の利用割合が、60%弱と、想定を大きく上回っています。このことから、当初収入を約1億1千万円程度と推計していましたが、現状の利用実態から、約7千万円程度の見込みです。5月9日の運用開始からまだ4カ月の経過というところで、総括などをできる段階にはないと考えていますが、今後も施設や駐車場の利用推移を確認して、運用の見直しに係る検討を継続してまいります。

その他の質問

・障がい者施策について
・市民負担を軽減するための市の取り組みについて